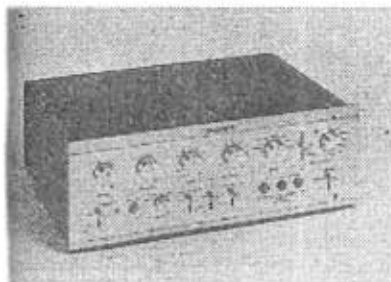


新製品紹介

ソニーの新製品

●TA-1120F プリ・メイン

現金正価 ¥138k の最高級ステレオ・プリ・メインアンプ。TA-1120A を更に改良したもの。おもな特長は、1. ダイナミック・パワー 180W, 2. +, - 2 電源方式で SP 結合用コンデンサーが不用になったこと、3. プリ、メインどちらも初段には FET を使った差動アンプを採用、4. 純電子式 SP 保護回路、5. スイッチによるプリ、メインの切離し、6. CHECK-L および R の再生系のチェックができる、7. マイク、AUX-2 端子を前面パネルに出してあり、AUX-2 は前面接続に切りかわる強制調込式。

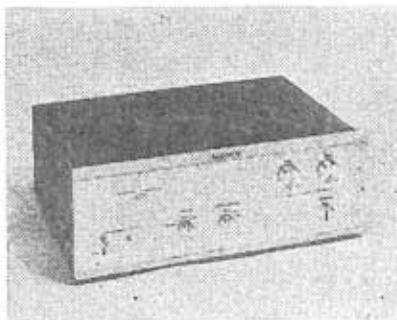


おもな規格・回路方式：準コンプリメンタリー SEPP, OTL, Tr: FET 12, Tr 67, ダイオード: 25, [プリアンプ部]・感度: PHONO 1, 2: 1.2mV (50kΩ), TUNER, AUX 1, 2, TAPE, REC/PB (INPUT); 140mV (100kΩ), MIC: 1.4 mV (50kΩ), 出力電圧: PRE OUT; 140mV (最大 10V) (10kΩ), PRE OUT; 1V (最大 11V) (1kΩ), PRE/PB (OUTPUT); 30mV (82kΩ), T.C.: BASS 100 Hz ± 10dB (2dB, 10 ステップ), TREBLE 10kHz ± 10dB (2dB, 10 ステップ), フィルター: High 12dB/oct 9kHz 以上, Low 12dB/oct, 50Hz 以下, S/N; PHONO 70dB, MIC 65dB, TUNER, AUX, TAPE, REC/PB 90dB 以上。
[パワー・アンプ部]・出力: ダイナミ

ック出力 180W (8Ω), 定格出力 80W (8Ω・片 ch), HD: 0.1% 定格出力, 0.03% 以下 1W 出力 (1kHz にて), IMD: 0.1% (定格出力), 0.03% (1W 出力), f 特性: 5Hz~200kHz +0, -2dB (1W), D.F: 200 (8Ω), 電源: 100V, 50, 60Hz, 消費電力: 200W, 寸法: 400 × 149 × 327 (mm), 重量: 13kg。

●TA-3120F メイン・アンプ

ダイナミック・パワー 210W の大出力メインで、1. プラス、マイナス 2 電源方式、2. 純電子式保護回路、3. スイッチ切換で 25W, 50W, 100W/8Ω の 3 種に使い分けられる、などが特長。

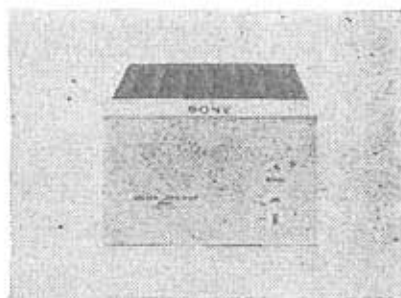


おもな規格・回路方式：準コンプリメンタリー SEPP, OTL, 25 Tr, 23 ダイオード, 出力: D. パワー 210W, 定格出力 100W (片 ch) (8Ω), HD: 0.1% (定格出力), 0.05% (1W) (1kHz), IMD: 0.1% (定格出力), 0.03% (1W), f 特性: 5Hz~200kHz -2dB (1W), 入力感度: 1V (定格出力), インピーダンス: 75kΩ, S/N: 110dB, DF: 100 (4Ω), 200 (8Ω) (1kHz), 消費電力: 300W, 寸法: 400 × 149 × 323, 重量: 12.2kg, 現金正価: ¥75,000。

●TA-3060 メイン・アンプ

ダイナミック・パワー 70W のステレオ・メインで、同じく +, - 2 電源方式。大きさは TA-1120F の半分で、デザイ

ンも統一されているので、マルチ・アンプに適している。



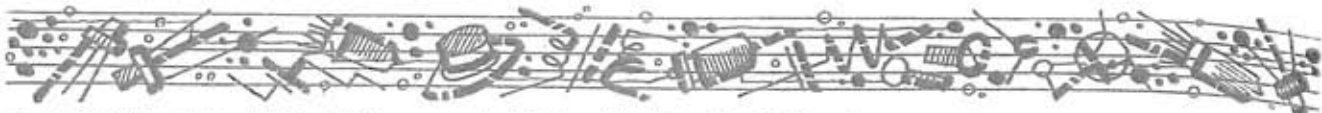
回路方式：準コンプリメンタリー SEPP, OTL, 16 Tr, 7 D, 出力: 定格 30W (片 ch, 8Ω), HD: 0.1% (定格出力), 0.05% (1W) (1kHz), IMD: 0.2% (定格), 0.03% (1W), f 特性: 10Hz~500kHz -2dB (1W), 入力感度: 0.9V (定格出力, 8Ω), (100kΩ), S/N: 110dB, DF: 90 (4Ω), 180 (8Ω), 消費電力: 150W, 寸法: 200 × 149 × 316, 重量: 5.8kg, 現金正価: ¥36,800。

●ST-5300 AM/FM ステレオ・チューナー

FM フロントエンドに FET を使ったダイレクト・ミキサー方式、IF 部にソリッドステート・フィルターの採用、リニヤー・スケールの FM ダイアル目盛、AM チューナー部にも FET とソリッドステート・フィルターの採用、オートマッチング・ブレンド回路で弱電界地域でも FM ステレオ受信が良好、2 メーター方式の同調指示、などが特長。



おもな規格は、FET 6, Tr 22, ダイオード 29, [FM 部] アンテナ: 300Ω 平衡, 75Ω 不平衡, 受信 f: 76~90MHz, IF: 10.7MHz, 実用感度: 2.0μV (IHF), 感度: 1.6μV (S/N 30dB), 1.3μV (S/N 20dB), S/N: 70dB, キャプチャー・レシオ: 1.8dB, 選択度: 70dB (IHF), AM 抑圧比: 50dB (IHF), f 特性: 30~15,000Hz ± 1dB, 歪率: モノ 0.3%。



ステレオ 0.5%, ステレオ分離: 38dB, 定格出力: 750mV, 10k Ω (固定), 0~2V, 1k Ω (可変出力).

●TA-1000 ブリ・メインアンプ
家庭用として十分なパワーと性能をもつローコスト・プリメイン。その特長は、デザインを一新した前面パネルと木目を生かしたウッド・ボックス、スライド方式のバランス調節、ラウドネス・スイッチつき、ハイ・フィルターつき、2組のSP が使える Sw つき、PHONO 1, 2 スイッチ切替式、など。

●TA-1166 ブリ・メインアンプ

新しいデザインのダイナミック・パワー 70W のブリ・メインで、そのおもな特長は、+, - の2電源方式、ブリ・メイン切離し Sw つき、ステップ式左右独立式の T.C, ファンクション Sw はレバーとロータリー採用のクイック・アクセス方式、前面パネルにある AUX 入力、スライド方式のバランス・コントロール、ラウドネス・スイッチつき、など。



おもな規格は、回路: 準コンプリメンタリー SEPP 方式, Tr: 24, ダイオード: 7, 入力: PHONO 1, 2, 1.2mV (47k Ω), TUNER, AUX 1, 2, 3, TAPE, REC/PB, 150mV (100k Ω), 出力: REC OUT 150mV (最大 9V) (10k Ω), PRE OUT 0.9V (最大 7V) (15k Ω), REC/PB 20mV (最大 1.5V) (80k Ω), f 特性: 15Hz~100kHz -2dB (AUX), T.C: BASS 100Hz \pm 10dB (2dB 10 ステップ), TREBLE 10kHz \pm 10dB (2dB 10 ステップ), フィルター: HIGH, LOW, 6dB/oct, S/N: PHONO 70dB, AUX 90dB, 出力: 定格 30W (8 Ω , 片 ch), HD: 0.1% (定格), 0.05% (1W) (1kHz), IMD: 0.2% (定格), 0.03% (1W), f 特性: 15Hz~300kHz -2dB (1W), D.F: 35 (4 Ω), 70 (8 Ω), 消費電

力: 88W, 寸法: 422 \times 148 \times 321 (mm), 重量: 7.8kg, 現金正価: ¥49,800.

●TA-1000 ブリ・メインアンプ

家庭用として十分なパワーと性能をもつローコスト・プリメイン。その特長は、デザインを一新した前面パネルと木目を生かしたウッド・ボックス、スライド方式のバランス調節、ラウドネス・スイッチつき、ハイ・フィルターつき、2組のSP が使える Sw つき、PHONO 1, 2 スイッチ切替式、など。

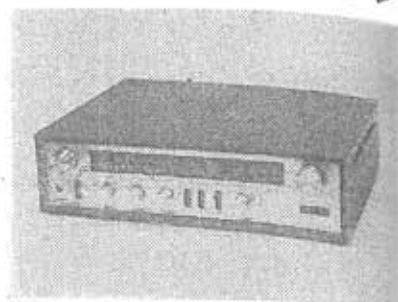


おもな規格・回路方式: SEPP OTL, Tr: 20, ダイオード: 5, 出力: ダイナミック出力 44W (8 Ω), 定格出力 15W (8 Ω , 片 ch), H.D: 0.5% (定格出力), 0.1% (1W) (1kHz), IMD: 1% (定格出力), 入力: PHONO 1, 2; 2.5mV (100k Ω), TUNER, AUX-1, 2, TAPE, REC/PB; 250mV (100k Ω), 出力: REC OUT; 250mV (10k Ω), REC/PB; 36mV (80k Ω), f 特性: 20Hz~60kHz -3dB, S/N: PHONO 70dB, AUX 80dB, 消費電力: 47W, 寸法: 420 \times 123 \times 247 (mm), 重量: 5.4kg, 現金正価: ¥32,800.

●STR-200 ステレオ・レシーバー

家庭用として手頃な最大出力 30W の総合アンプで、FET 使用のフロント・エンド、ソリッドステート・フィルター使用の IF 部、FM ステレオ・モノ純電子式切替、IIL, OTL 方式、PHONO 端子に MM 型とクリスタル型の切替え Sw つき、SP セレクター Sw つき、ラウドネス、ハイ・フィルター Sw つき、ヘッドホン・ジャックつき、など。

受信周波数: 76~90MHz, 530~1605



kHz, アンテナ: FM 300 Ω および電灯線アンテナ用金具つき, AM パーアンテナ, 実用感度: FM 1.6 μ V \pm 1dB (S/N 30dB, 400Hz, 100% 変調時), AM 48dB/m (内蔵アンテナ), 10 μ V (外部アンテナ), 歪率: FM 0.5% (モノ), 0.8% (ステレオ), FM セパレーション: 40dB (1kHz), 出力: ダイナミック・パワー 30W (8 Ω), 定格出力 10W (片 ch, 8 Ω), f 特性: 20Hz~50kHz (1W), 入力: PHONO 3.4mV (47k Ω), AUX 250mV (100k Ω), TAPE, REC/PB 480mV (100k Ω), 出力端子: REC OUT 480mV (10k Ω), REC/PB 36mV (80k Ω), TC: 100Hz+14, -8dB, 10kHz \pm 8dB, 消費電力: 60W, 寸法: 420 \times 117 \times 313 (mm), 重量: 5.6kg, 現金正価: ¥35,000.

●PS-1000 プレーヤー

ソニー・マグネットダイオード (SMD) をオートリターン検出機構に採用したプレーヤーで、ベルトドライブ方式、オートリターンは無接触検出機構であるためトーンアームは軽針圧でも確実に動作する。筐体の外にリジェクト・ボタンがついているので、ダストカバーをしめておいても、アームをリターンさせることができる、などの特長がある。



規格・使用半導体: Tr 3, ダイオード 7, 消費電力: 15W, 外形寸法: 466 \times 185



×330 (mm), 重量: 8kg, 回転数: 33, 45, ターンテーブル: 30cm アルミ合金ダイキャスト, 駆動方式: ベルトドライブ, モーター: 4極シンクロナス, ワウ・フラッター: 0.1% rms 以下, アーム: スタティック・バランス型, 針圧調整: 0~3g, カートリッジ重量範囲: 5~11g, カートリッジ: MM型, 出力 5mV, 20~18,000Hz, 負荷 50kΩ, 針先 0.7ミル・ダイヤ, 現金正価: ¥29,800.

●PS-250A オートマチック・プレーヤー

BSR社のオート・チェンジャー UA-65を組込んだプレーヤーで, 連続自動演奏, 4スピード, オートリターン, カット, インサイド・フォー・キャンセラー, アームリフト, レコードサイズ・セレクトなどの機能がもりこまれている。カートリッジはMM型を使用。

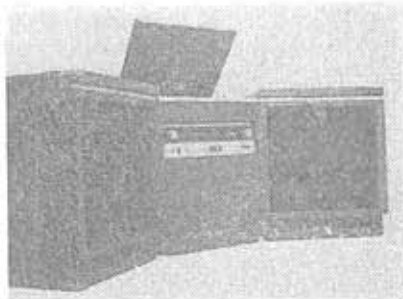


規格・自動演奏: 連続LPレコード5枚まで, 回転数: 16, 33, 45, 78rpm, アーム: ダイナミック・バランス型, カートリッジMM型ソニーVM-9P, 0.7ミル・ダイヤ, 針圧: 3g, 現金正価: ¥19,800.

●HP-2000 “インテグレート 2000”

セパレート・ステレオで, アンプはレシーバーSTR-200と同部品を, プレーヤー部にはSMD使用のオートリターン, オートカットのベルトドライブを使用, SP部は2ウエイ4スピーカーを使用している。

おもな規格は, [アンプ部] SEPP OTL方式で, Tr 26石, FET 1石, ダイオード17個, 受信周波数: FM 76~90MHz, AM 530~1605kHz, 実用感度: FM 3μV±1dB (IHF), AM 48dB



/m (パーアンテナ), S/N: FM 65dB, AM 48dB (5mV), HD: FM モノ 0.5%, ステレオ 0.8% (400Hz 100% 変調), AM 0.8% (5mV/m), ステレオ分離: 40dB (1kHz), 出力: ダイナミック・パワー 32W, 入力: PHONO 3.4mV (47kΩ), AUX, TAPE, REC/PB, 250mV (100kΩ), 出力端子: REC OUT 480mV (最大 5.5V) (10kΩ), REC/PB 36mV (最大 0.4V) (80kΩ), ヘッドホン 8Ω, TC, ラウドネス・コントロールつき。

[スピーカー部] 使用SP: 20cm ウーファー, 8cm トウィーター, 入力: 8Ω, 出力音圧レベル: 100dB/W, クロスオーバー f: 4000Hz, 入力端子: スピーカー・コード付, キャビネット: 低音ホーン型, [プレーヤー部] ターンテーブル: 30cm 1.1kg, 回転数: 33, 45, ドライブ方式: ベルト, モーター: 4極シンクロナス, ワウ・フラッター: 0.12%, アーム: ダイナミック・バランス型, カートリッジ: MM型, 針圧: 3.5g, 針先: 0.7ミル・ダイヤ,

消費電力: 76W, 寸法: 1570×630×390 (mm), 重量: 46.7kg (本体 20.6kg, SP 13kg×2), 現金正価: ¥99,800.

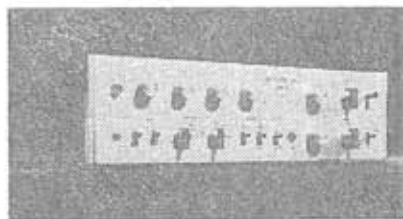
東京都品川区北品川6-7-35 Tel. 442-5111
ソニー K K

オンキョーの INTEGRA シリーズ

●INTEGRA 701 プリ・メイン

超高級 (¥150,000) のプリ・メインアンプで, 11月20日より受注生産で発売する。その特長は, 全段直結回路, +, -2電源方式, ドライブ段はすべて差動増幅回路を使用, コンプリメンタリー段に歪率補正回路を挿入, カットコア使用

のPTと7000μF 2個の安定な電源, コンプリメンタリー回路方式のイコライザー回路でPHONOの最大許容入力280mV以上, 特殊ミュート回路, 2dBステップのスイッチ式, 左右独立式TC回路 (ターンオーバー可変), ハイ・ロー・カットフィルター, PHONO入力インピーダンス切換, 新案チェック式SPターミナル, 新開発のトップ・パネル方式 (入出力は上ボタンをはずしてパネル背上部より配線する), などの特長がある。



おもな規格・[メイン・アンプ部] 出力: ダイナミック・パワー 190W (8Ω), 定格 75W+75W (THD 0.1%, 8Ω), 歪率: 定格 0.1%, 5W 0.03%, 500mW 0.03% (1kHz), 混変調 SMPTE (1W): 0.02% 以下, f特性: 10~70,000 (-1dB), パワー・バンドウィズ: 5~100,000 (0.1%, -3dB), DF: 100, S/N: 110dB (IHF, Aネットワーク), 残留雑音: 0.1μW 以下, 定格入力: 1V.

[プリアンプ]・入力: PHONO-1, 2: 3mV (47kΩ または 100kΩ), AUX, TUNER, TAPE, MONITOR; 200mV (100kΩ), 歪率: 0.1%, IMD: 0.15%, S/N: PHONO 75dB, AUX 90dB.

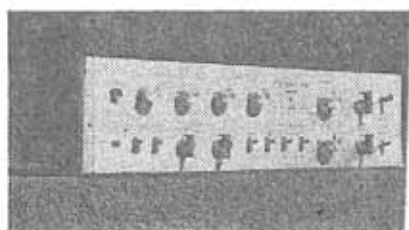
出力端子: SP用 (A, B, A+B), ヘッドホン・ジャック, テープ同時録音端子 (出力 100mV), テープ録再コネクター, プリ・アンプ出力 (最大 4V), マルチ・ステップアップ用コネクター, AC 2+2, 寸法: 437×136×345 (mm), 重量: 13kg.

●INTEGRA 712 プリ・メイン

コンプリメンタリー回路の上下のバランスをとるツェナー・ダイオードによる歪率補正回路を使った安定な出力回路, スイッチ式TC回路 (ターンオーバー, f,



500, 250, 125Hz, 2k, 4k, 8kHz), 大型電源トランスと 4,400 μ F の大容量を使用した安定な電源回路, S/N, ダイナミック・レンジのすぐれたイコライザー回路, などが特長.



おもな規格・〔メイン・アンプ部〕 出力: ダイナミック・パワー 180W (8 Ω), 定格出力 70W+70W (THD 0.1%, 8 Ω), 歪率: 定格出力 0.1%, 5W 0.04%, 500mW 0.05%, (1kHz), 混交調 SMPTE (1W): 0.05%, f 特性: 10~70,000 (-1dB), パワー・バンドウィズ: 15~50,000 (0.1%, -3dB), DF: 100, S/N: 100dB, 残留雑音: 0.12 μ W, 定格入力: 1V.

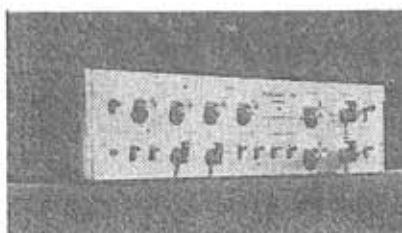
〔プリアンプ部〕・歪率: 0.1%, IM: 0.15%, RIAA 偏差: ± 0.5 dB, イコライザー・アンプ許容入力: 250mV, S/N: AUX 90dB, PHONO: 70dB, 入力: PHONO-1, 2; 3mV (47k Ω , 100k Ω), AUX, TUNER, TAPE, MONITOR; 200mV (100k Ω).

出力端子: SP 用 A, B, A+B, ヘッドホン・ジャック, テープ同時録音端子 (出力 100mV), テープ録再コネクター, プリアンプ出力 (最大 4V), マルチ・ステップアップ用コネクター, AC 2+2, 寸法: 437 \times 136 \times 345, 重量: 13kg, 現金正価: \yen 79,000.

●INTEGRA 713 ブリ・メイン

安定度のよい SEPP・OTL 回路, レギュレーションのよい電源回路, 信号を忠実に再生するイコライザー回路, 12dB/oct のロー, ハイカット・フィルター, 電源スイッチ ON-OFF 時のクリック音を完全に除去する特殊ミュート回路, 新型チャック式スピーカー・ターミナル, 歪率補正回路, スイッチ式 RL 独立トーン回路 (ターンオーバー可変),

PHONO 入力インピーダンス切換, などが特長.



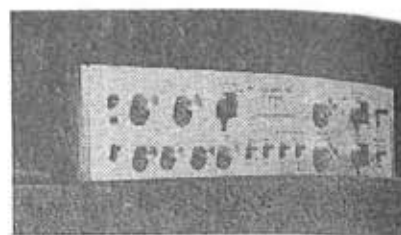
規格・〔メイン・アンプ部〕・出力: ダイナミック・パワー 150W (8 Ω), 定格出力: 55W+55W (THD 0.1%, 8 Ω), 歪率: 定格出力 0.1%, 5W 0.04%, 500mW 0.05%, (1kHz), 混交調 SMPTE (1W): 0.05%, f 特性: 10~70,000 -1dB, パワー・バンドウィズ: 15~50,000 (0.1%, -3dB), DF: 100, S/N: 100dB, 残留雑音: 0.12 μ W 以下, 定格入力: 1V.

〔プリアンプ部〕・歪率: 0.1%, IM: 0.15%, RIAA 偏差: ± 0.5 dB, イコライザー許容入力: 250mV, S/N: AUX 90dB, PHONO 70dB, 入力: PHONO -1, 2; 3mV (47k, 100k Ω), AUX, TUNER, TAPE, MONITOR 200mV (100k Ω).

出力端子: SP 用 A, B, A+B, ヘッドホン・ジャック, テープ同時録音端子 (出力 100mV), テープ録再コネクター, プリアンプ出力 (最大 4V), マルチ・ステップアップ用コネクター, AC 2+2, 寸法: 437 \times 136 \times 345(mm), 重量: 12.5kg, 現金正価: \yen 62,000.

●INTEGRA 714 ブリ・メイン

トーン・コントロールをあらかじめ 3 種類セットしておけば切換スイッチで選択するだけで, いちいちその都度調整する必要のないプリセット・トーン・コントロール方式を採用してある. そのほか安定な出力回路, レギュレーションのよい電源回路, S/N, ダイナミック・レンジのすぐれたイコライザー回路, チャック式 SP 端子, ミュート回路, PHONO 入力切換 Sw, 2 系統 SP 端子, ハイ, ローカット・フィルター, などが特長.



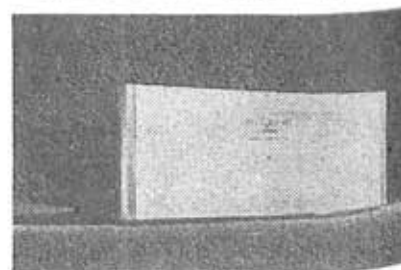
規格・〔メインアンプ部〕 出力: ダイナミック・パワー 90W (8 Ω), 定格出力 35W+35W (THD 0.1%, 8 Ω), 歪率: 定格出力 0.1%, 5W 0.05%, 500mW 0.07% (1kHz), 混交調 SMPTE (1W): 0.07%, f 特性: 10~60,000 -1dB, パワー・バンドウィズ: 15~50,000 (0.1%, -3dB), D.F: 80, S/N: 95dB, 残留雑音: 0.15 μ W, 定格入力: 1V.

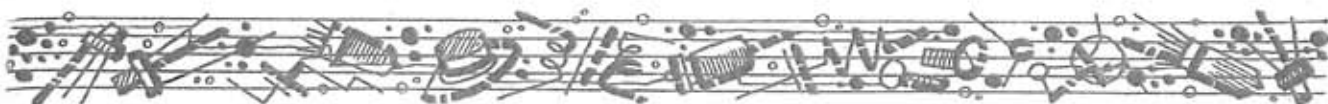
〔プリアンプ部〕・歪率: 0.15%, 混交調歪: 0.2%, RIAA 偏差: ± 0.5 dB, イコライザー許容入力: 160mV, S/N: AUX 80dB, PHONO-1, 2, 70dB, 入力: PHONO-1, 2; 3mV (47k, 100k Ω), AUX, TUNER, TAPE, MONITOR; 200mV (100k Ω).

出力端子: SP 用 (A, B), ヘッドホン・ジャック, テープ同時録音端子 (出力 100mV), テープ録再コネクター, プリアンプ出力 (最大 3V), マルチ・ステップアップ用コネクター, AC 2+2, 寸法: 437 \times 136 \times 345, 重量: 10kg, 現金正価: \yen 47,000.

●INTEGRA 613 ディバイダー付メイン

ローパスとハイパスのチャンネルの周波数が, それぞれ独立して 11 ポイントの周波数で切換えられるディバイダー回路とメインアンプ 1 台を組み合わせた新製品. 本機 1 台の追加で 2 チャンネル, 2 台で 3 チャンネルと順次 12 チャンネル





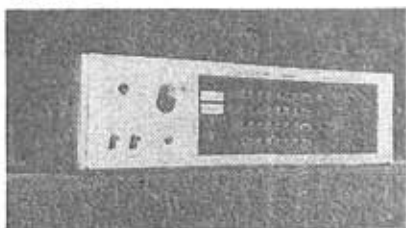
ルまでのマルチ・ステップアップが可能である。

規格・〔メイン・アンプ部〕 出力: ダイナミック・パワー 140W (8Ω), 定格出力 50W+50W (THD 0.1%, 8Ω), 歪率: 定格出力 0.1%, 5W 0.04%, 500mW 0.05% (1kHz), 混変調 SMPTE (1W): 0.05%, f 特性: 10~70,000 -1dB, パワー・バンドウィズ: 20~50,000 (0.1%, -3dB), DF: 100, S/N: 100dB, 残留雑音: 0.15 μ W, 定格入力: 1V.

〔ネットワーク部〕・クロスオーバー周波数 (ローチャンネル, ハイチャンネル独立可変): 250, 350, 500, 710, 1k, 2k, 2.8k, 4k, 5.7k, 8k, 11kHz, スロープ: 12dB/oct, 6dB/oct 切換, レベル調整: スイッチ式 1dB ステップ, 定格入力より +10~-20dB 可変, 定格入力: 1V, 付属装置: 位相切換スイッチ, フィルター・セレクトスイッチ, 入出力端子 (オンキョー・インテグラシリーズ以外の機種にも使用可), チェック式スピーカー端子, 価格未定.

●INTEGRA 401 FM チューナー

フロントエンドにバラクター使用の電子同調, FET による RF 2 段増幅, 高感度, 高 S/N の強入力, 混変調に強い FM 専用のステレオ・チューナー, 4 局のプリセット・チューナーつき, IF 部に 2 個のクリスタル・フィルター, 4 個の IC 使用, チューニングとストレングスの 2 メーター式, MPX 出力側にシャープな減衰特性をもつローパス・フィルター使用, 可変レベルのミュート調整, モノ \leftrightarrow ステレオ自動切換, テープ出力に Pin と DIN 端子つき, 出力レベル・コントロール, ヘッドホン出力, モノ出力, AC コンセント (1+1), などの特長がある.



規格・受信周波数: 76~90MHz, 感度: 1.7 μ V (IHF), キャプチュア・レシオ: 1.2dB (83MHz, IHF), イメージ比: 85dB (83MHz, IHF), AM 抑圧比: 60dB, 実効選択度: 75dB, S/N: 75dB (100% 変調), 歪率: 0.3% (400Hz, 100% 変調), セパレーション: 40dB (400Hz), キャリアリーク: -60dB, 外形寸法: 437 \times 136 \times 350, 重量: 8.5kg, 現金正価: \yen 80,000.

大阪市旭区大宮西之町 5-32

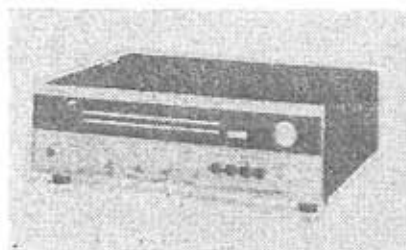
Tel. (05) 951-5331

大阪音響 K K

日立の Lo-D ユニット

●SR-300 AM/FM レシーバー

2 ウエイ SP システム, マルチ・チャンネル・プリメインアンプの Lo-D ユニットにつづいてレシーバー, フォノユニットも発売する. まずこの SR-300 は, ソリッド・ステート ITL, OTL ステレオ・レシーバーで, 15W-15W (8Ω) の余裕ある出力と超低歪率設計, FET フロントエンドで FM 3 μ V (IHF) の超高感度, 低雑音, IF 段にメカフィルの採用, などが特長.



おもな規格は, 使用半導体: Tr 29, ダイオード 22, FET 1, 〔AF 部〕 出力: ダイナミック・パワー 50W, RMS 15W-15W (8Ω), f 特性: 20~50kHz, 出力帯域幅: 30~20kHz, 歪: 0.8%, D. F: 20, 入力端子: PHONO; 3mV, 7mV 切換, TAPE, AUX; 150mV, 出力端子: REC OUT; 300mV, REC OUT (DIN); 30mV, S/N: PHONO 66dB, AUX 75dB, フィルター: 10kHz -7dB, TC, ラウドネス回路つき.

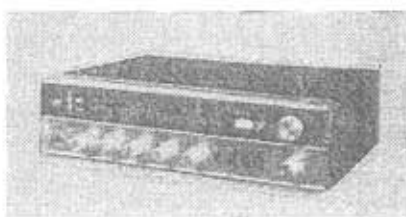
〔RF 部〕・受信周波数: 76~90MHz, 530~1605kHz, 感度: FM 3.0 μ V (IHF), AM 20 μ V, 歪: FM モノ 0.5%, ス

テレオ 1.2% (100% 変調), FM セパレーション: 35dB (1kHz), AM アンテナ: 300Ω, FM S/N: 62dB.

外形寸法: 380 \times 199 \times 310, 重量: 5.5kg, 現金正価: \yen 39,000.

●SR-400 AM/FM レシーバー

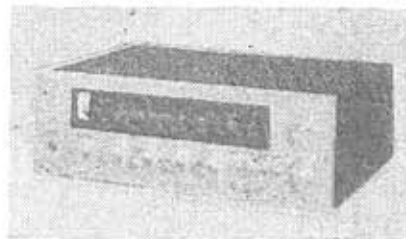
SR-300 と同一外形寸法で出力が 25W-25W (8Ω) にパワーアップされている. FET フロントエンド, メカフィル使用, 電子式スイッチング回路, チューニング・メーター, ステレオ・インジケーター, アンテナ・アッテネーター, FM ミューティング Sw, PHONO 感度切換などの付属回路および特長は同じであるが, A, B スピーカーのセレクト・スイッチが追加されている.



規格 (SR-300 とちがっている規格)・出力: ダイナミック・パワー 80W, RMS パワー 15W-15W (8Ω), 重量: 6kg, など, 現金正価: 未定.

●SR-600 AM/FM レシーバー

SR-400 の寸法を少々大きくして 35W-35W に更にパワーアップしたもので, 放送を受信するとダイヤル指針が光るチューニング・ライト・ポインター, 大型チューニング・メーターなどがおもな改良点. 規格はほとんど同じであるが, この SR-600 のちがっている点は,



使用半導体: Tr 38, 25ダイオード, 1 FET, 出力: ダイナミック・パワー 100W, RMS パワー 35W-35W (8Ω),

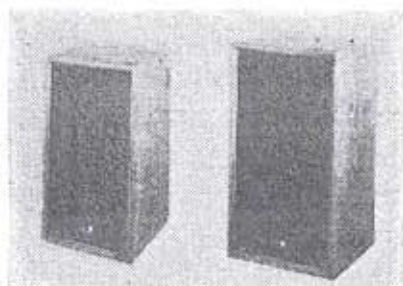


歪: 0.5%, 入力: PHONO 2mV, 5mV
 切換, TAPE 100mV, AUX 100mV,
 FM 感度: 2.8 μ V (IHF), FMIF 妨害
 比: 80dB (70dB), ステレオ・セパレー
 ション: 36dB, 外形寸法: 420×150×
 350, 重量: 8.5kg, 現金正価: ¥56,800.

●HS-201P 2 ウエイ SP システム

●HS-250F 3 ウエイ SP システム

日立独自のダンブド・パスレフ方式の
 エンクロージャーに入れたブックシェ
 ルフ・タイプで, HS-210F は 20cm フ
 リーエッジ・ウーファーと H-54H ホ
 ーン・トワイターの組合わせ, HS-250F
 は 25cm フリーエッジ・ウーファー, 12
 cm スコーカー, H-54 ホーン・トワイ
 ーターの 3 ウエイ方式, どちらも前面ネ
 ット取はずし可能, 2 ウエイではハイレ
 ベル 3 段切換, 3 ウエイはトワイター,
 スコーカーとも 3 段切換のレベル・コン
 トロールがついている, また HS-250F
 では 2ch, 3ch 駆動用ターミナルつきで
 ある.

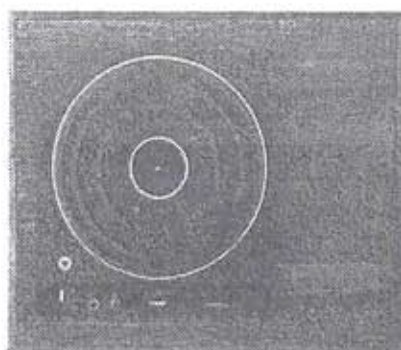


おもな規格 (カッコ内は HF-250F)
 は, 再生周波数: 40~20kHz (35~20
 kHz), クロスオーバー f : 4kHz (500
 Hz, 5kHz), ネットワーク: LC 型 12
 dB/oct, 入力インピーダンス: 8 Ω , 瞬間
 最大入力: 20W (40W), キャビネット
 仕上げ: ウォールナット・オープンポア
 仕上げ, 寸法: 310×550×300 (400×700
 ×300)mm, 重量: 12kg (16kg), 現金
 正価: ¥16,800 (HS-201F) ¥25,800
 (HS-250F).

●PM-77 フォノモーター・ユニット

ベルトとアイドラーの組合せによりベ
 ルト・ドライブ・プレーヤーの問題点を
 解決した, 放送局等のプロ用に使用でき

るフォノモーター・ユニット. その特長
 は, ベルト+アイドラー+ターバードブ
 ーリーにより回転数微調整可能, ターン
 テーブル静止中でも回転数を瞬時に切換
 えてプリセットできる瞬間回転数切換機
 構, モーター 1 点支持機構と 2.6kg の
 重量級ターンテーブルの組合せによる高
 S/N 比, プロ用の用途に使用できる (タ
 ーンテーブル静止時にはフリーになるの
 で手で左右に軽く回転させて, レコード
 の頭出しが容易), 電源オフと連動でタ
 ーンテーブル・ブレーキが働くので 1 秒
 以内に静止する, ターンテーブルはスイ
 ッチ ON して 1 秒以内に定速回転にな
 る, など.



規格・モーター: 4 極ヒステリシス・
 シンクロナス, ターンテーブル: 31.6cm
 アルミ・ダイキャスト 2.6kg ストロボ
 付, デッキ・ボード: 亜鉛ダイキャスト
 重量 3.7kg, ベルト: シリコン・ゴム,
 アイドラー: 80mm 径ネオプレン・ゴ
 ム, ノイズレス・シャフト埋込式, 回転
 数: 33, 45rpm, 回転数微調範囲: $\pm 2\%$,
 S/N: 55dB 以上, ワウ・フラッター:
 0.05% 以下, 全重量: 10kg, 現金正価:
 未定.

●H-54H 超リニア・ホーン・トワイ
 ター

HS-500 に使用し好評のアルミ削り出
 しホーン・トワイター H-70HD の性
 能を落さず量産化に成功したもので, ア
 ルミ・ダイキャスト精密仕上げでスム
 ーズな高域特性, 充分なリニアリティー,
 低歪率とすべて Lo-D ユニットの思想が
 受けつがれ実現したもの.



規格・開口径: 54.2mm, パッフル穴
 径: 58mm, ボイス・コイル径: 14mm,
 定格入力: 8W (ホワイト・ノイズ), 出
 力音圧レベル: 107dB, インピーダンス:
 8 Ω , 再生周波数: 2~20kHz, カットオ
 フ周波数: 2kHz, 推奨クロスオーバ
 ー f : 4kHz, 総磁束数: 33,000 マクスウ
 ェル, 磁束密度: 11,500 ガウス, 奥行:
 84.5mm, 重量: 570g, 最大寸法: 90
 mm, 価格: 未定.

東京都千代田区丸の内 1-4, Tel. 212-1111

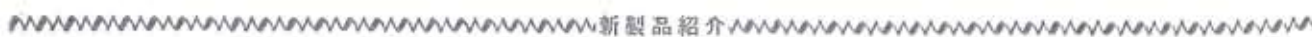
KK 日立製作所

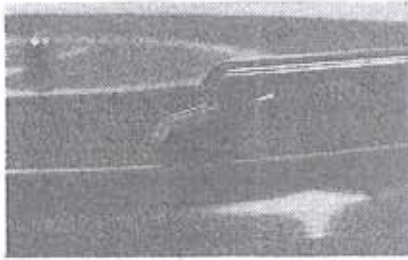
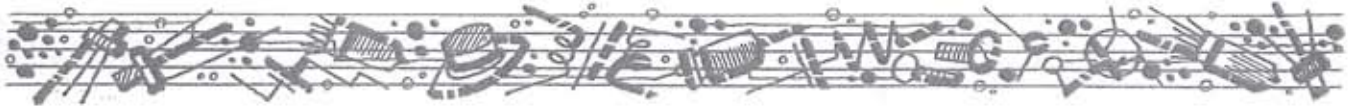
松下の新製品

●SFT カートリッジを完成

SFT 応力素子 (Semiconductor Film
 Strain Transducer=半導体フィルム応
 力変換素子) とは, 世界で最も薄くて軽
 くてしなやかな半導体素子で, 大きなピ
 エゾ抵抗効果を持っている. ポリミド
 という極めて耐熱性の優れた薄い合成樹
 脂 (厚さ 25 ミクロン=25/1000mm) に
 ゲルマニウム半導体を蒸着させること
 により開発されたもので, 振動により電気
 抵抗値が変化し, 振動を電流変化として
 とり出すことができる.

SFT カートリッジはこの SFT 応力
 素子を蝶の羽根状に成型し, 左右の羽根
 にステレオの左右両チャンネルを分担さ
 せるという新しい原理と構造による "バ
 タフライ方式" の変換部を開発すること





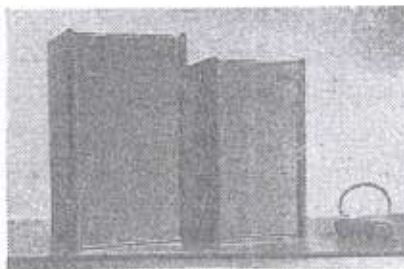
により実現したもの。特に振動部の超軽量化、クロストーク特性のすぐれたものになっている。

カートリッジの性能は、出力電圧：3 mV (2.24 cm/s rms, 45% 変調, 1 kHz), 印加電流：2 mA (チャンネル毎), 電気インピーダンス：2 kΩ, 雑音電圧：1 μV 以下 (B カーブ), セパレーション：1 kHz 25 dB 以上, 10 kHz 20 dB 以上 (B & K QR2009 使用), IM 歪：1%, コンプライアンス：垂直 10×10^{-6} cm/dyne, 水平 10×10^{-6} cm/dyne (CBS STR-111) 針圧：1~1.5 g, 針先：0.3 × 0.7 ミル, 自重：0.75 g.

●SB-107, 108 SP システム

SB-107 は中音域の音色がつかややかで、自然な音にまとまっております。SB-108 は同じく中音の充実を図るとともに、低音の迫力と高音の冴えに優れ、とくにデッドな部屋などに大きな効果を生むと思われるシステム。

SB-107 は特殊エッジ採用の 25 cm ウーファー、中音にコーン型、高能率マグネットを使ったホーン型トイーター、レベル・コントロールの採用、空気のもれない完全密閉ボックス、が特長。



SB-108 は弾性のよい新開発の特殊ゴムエッジを採用した 30 cm ウーファー、中音部にコーン型 12 cm スコーカー 2 個使用、高能率ホーン型トイーター 2

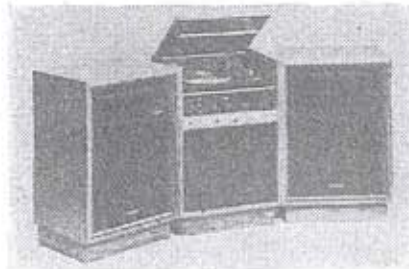
個使用、レベル・コントロール採用、空気のもれない完全密閉ボックス、が特長。

規格 (カッ内は SB-108) ・型式：3 ウエイ 3 スピーカー完全密閉型 (5 スピーカー), 再生周波数：28~21,000 (24~22,000) Hz, VC インピーダンス：8 Ω, 許容入力：60 (80) W, 音圧レベル：96 (98) dB, クロスオーバー f: 800, 6 kHz, 外形寸法：335 × 600 × 300 (400 × 680 × 350), 重量：14.5 (21.9) kg, 使用 SP: ウーファー 25 (30) cm, スコーカー 12 (12 × 2) cm, トイーター：ホーン型 (×2), 現金正価：¥39,800 (SB-107), ¥49,800 (SB-108)。

●SC-1600, 1300 セパレート・システム

マルチセルラ・ホーン・スコーカーを使った 2ch マルチ・アンプ方式で、アンプは出力コンデンサーをはぶいた OCL 回路、ダンピングとブリリアンスをコントロールすることにより、その部屋にふさわしい状態で音楽が楽しめるリスニング・コントロールで、16 通りの音場補正ができる、などの特長があるテクニクス・シリーズのセパレート・ステレオ。

テクニクス 1600, 1300 はいずれも 3 スピーカー方式、1300 は 1600 に比しセット全体をやや小型化したもの。



おもな規格 (カッ内は SC-1300) は、受信周波数：FM 76~90 MHz, AM 525~1605 kHz, FM マルチ回路：スイッチング方式, アンプ：2 チャンネル × 2, 回路：OTL-ITL-OCL, 出力：ミュージック・パワー 72 W, 定格 48 W, f 特性：25~40 kHz, 音質調整：低, 高, リスニング・コントロール：ダンピング・ブリリアンス, プレイヤー駆動方式：ベルトドライブ, モーター：4 極インダクシ

オン, 回転数：33, 45, ターンテーブル：30 cm アルミ・ダイキャスト, トーンアーム：スタチック・バランス型インサイドフォース・キャンセラー付, カートリッジ：半導体, 針圧：3 g, 自動機構：オートリターン, スピーカー型式：3 ウエイ完全密閉型, 低音用：25 (20) cm ハイコンプライアンス, 中音用：35 cm マルチセルラ・ホーン, 高音用：5 cm テクニクス・ホーン, 半導体：Tr 46 石, ダイオード 33 石, 消費電力：60 W, 寸法：544 × 749 × 416 (483 × 730 × 375) mm, 重量：71 (56) kg, 現金正価：SB-1600 ¥149,000, SC-1300 ¥133,000。

●ホーム・ファクシミリを開発

テレビ放送電波を用いるテレビファックス V 方式、同 H 方式 (世界初), FM ラジオ放送を用いる FM ファックス (世界初) の 3 方式と新しい表示装置メモファックス (世界初) を開発した。



テレビファックス V 方式はテレビ映像信号のうち垂直走査中の映像信号が中断している期間を活用してファクシミリ信号を挿入する方式で、A4 版 (21 × 30 cm) を 30 秒で伝送できる。記録方式は東京研究所で開発した光学ファイバー電子記録管による電子記録方式、解像度は 1 mm 当り 6 本、これまで発表されていたものと違って、テレビ受信部とファクシミリ機構が一体化されて、合理的な設計になっている。この方式はまた同時に数十種類の情報 (多重記録信号) を送受信することができる大きな特色がある。

テレビファックス H 方式は同様に水平走査中の映像信号が中断している期間を活用する方式、解像度 10 本/mm で A4 版を 50 秒で、6 本の場合 30 秒で記録



できる。FM ファックスは FM 放送の SCA 帯を利用するもので B6 版を5分で記録、解像度は6本/mm、H方式と同じ機械記録方式。

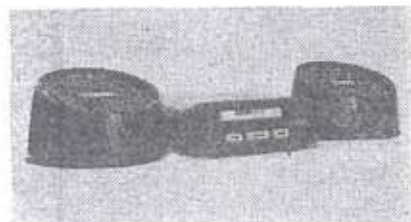
メモファックスは記録紙に印刷しないで蓄積管上に表示して見る装置で、65×96mmの画面に40秒で記録し、約1週間そのままの状態を保てる。消去時間は15秒、解像度は10本/mm。

大阪府門真市門真1006

松下電器産業KK

ティアックのカーステレオ

スタール方式をしのぐ画期的な方式をティアックで完成した。完全自動往復演奏可能なカセット・カーステレオで、スタール方式は、カセットをプット・インする圧力によって、かなりの重量であるテープ駆動機構全体を大幅に上下に移動させる仕組みで、メカニズム本体の固定性の点から、その耐振性が問題とされてい



た。ティアックではこの点の改良と、機構の向上に努力を注いだ結果、独自のレバー・アームロック・システムと、電気コントロール・システムの併用による新方式を開発、本体にテープ駆動機構を固定させたままで、カセット・テープを装着させることに成功した。(外国特許、国内特許、実用新案8件を出願済み)

“オート・カセット7”の特長は、オート・リピート、ソフトタッチのスロット・イン、垂直に取付け可能、リモコン可能、抜群の耐振性、テープ走行の安定、音ゆれがない、ICの採用、安全パッドによる前面構造・安全対策を考慮、などが特長。

仕様・トラック型式：4トラック、2chステレオ、使用テープ：C-60、90、電源：DC 13.2V ⊖接地式、テープ速度：4.75cm/s、速度偏差：+2、-0%、

ワウ・フラッター：0.25% RMS、出力：総合10W、f特性：50Hz~10kHz、消費電力：0.5A、外形寸法：227×189×70、重量：3kg。

東京都武蔵野市中町3-7-3

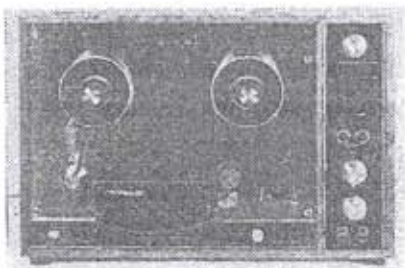
Tel. (0422) 51-8181

ティアックKK

MARLUX テープデッキ

3モーター、4ヘッド、リバース・プレー、ソレノイド・コントロール、モジュール、プラグイン・ユニット、オール・シリコン・トランジスターを使用した4トラック・ステレオ・テレコ。

おもな規格・テープ速度：19cm、9.5cm/s、最大使用リール：7号リール、録音方式：4トラック・ステレオ・モノ、ヘッド：4ヘッド：消去、録音、再生、リバース・プレー、レベル指示：VUメーター×2、モーター：3、供給・巻取リール用およびキャプスタン・モーター（ヒステリシス・シンクロナス型）、テープ操作：マイクロ・タッチ・ソレノイド・コントロール、オート・リバース：箔センシング方式、周波数特性：25~20,000 Hz (19cm)、30~16,000 (9.5



cm)、ワウ・フラッター：0.07% (19)、0.11% (9.5cm)、THD：1% (1kHz、OVU)、3% (1kHz、6VU)、クロストーク：45dB、イコライザー：NAB、バイアス周波数：85kHz±5kHz、入力ライン：100kΩ、マイク：10kΩ、出力：ロー・インピーダンス150Ω、ミクシング：2ライン、2マイク独立コントロール式、S/N：55dB、モニター：テープおよびソース（プッシュボタン切換）、早送り・巻戻し時間：60秒以内（1200フィート）、回路：録音×2、再生×2、23SiTr、重量：20kg、¥124,500。

東京都港区新橋6-17-20 米田ビル

Tel. 436-1046

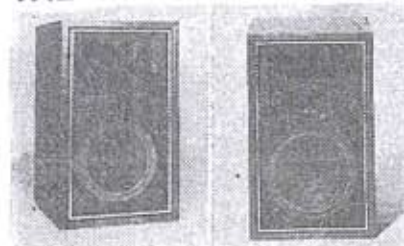
マラックスKK

クライスラーのSPシステム

●CE-5a・CE-5ac

CE-1a、1ac、2ac につづいて3機種が発表された。CE-5ac型はマルチ・チャンネルアンプのためのディバイディング・コントローラーつき、アコースティック・サスペンション方式のブックシェルフ型で、仕上げはウォールナット、オイル仕上げになっている。

おもな仕様は、スピーカー：20cmウーファー、12cm スコーカー、5cm ホーン・トゥイーターの3ウェイ方式、 f_0 ：35Hz、再生帯域：35~20,000Hz、最大許容入力：30W（ミュージック）、インピーダンス：8Ω、音圧レベル：100dB、クロスオーバー f ：800、5000Hz、寸法：270×445×300（mm）、重量：8kg、付属品：3種のサラネット・パネル、アンプ接続用タップ付コード、現金正価：¥19,900（CE-5a）、¥24,900（CE-5ac）。写真左。



●CE-2ac

中音および高音にマルチセルラ・ホーンを使用した同じくアコースティック・サスペンション方式のブックシェルフ型スピーカー：30cmウーファー、マルチセルラ・ホーン・スコーカーおよびトゥイーターの3ウェイ、 f_0 ：25Hz、再生帯域：25~20,000Hz、最大許容入力：50W（ミュージック）、インピーダンス：8Ω、音圧レベル：101dB、クロスオーバー周波数：800、5000Hz、チャンネル・アンプ用ディバイディング・コントローラー装置つき、現金正価：¥49,900。（写真右）

東京都渋谷区笹塚2-1-10、Tel. 377-5412

クライスラー電気KK

~~~~~新製品紹介~~~~~